

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 ニチレキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5011 URL <https://www.nichireki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小幡 学
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 後藤 武士 (TEL) 03-3265-1511
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	49,801	7.6	6,669	71.7	7,139	77.1	4,922	—
2020年3月期第3四半期	46,298	3.0	3,885	22.8	4,032	21.3	227	△90.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,378百万円(830.9%) 2020年3月期第3四半期 577百万円(△60.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	171.52	171.39
2020年3月期第3四半期	7.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	80,035	58,029	72.5
2020年3月期	71,487	52,827	73.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 58,006百万円 2020年3月期 52,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	34.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	6.4	8,500	41.4	9,000	44.6	5,800	218.4	202.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	31,685,955株	2020年3月期	31,685,955株
2021年3月期3Q	2,504,537株	2020年3月期	3,014,203株
2021年3月期3Q	28,701,344株	2020年3月期3Q	28,671,981株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き厳しい状況にありましたが、一部に持ち直しの動きも見られました。しかし、感染の再拡大により収束をいまだ見通すことができないことから、景気の先行きは一層不透明感の強いものとなりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、原油価格が下げ止まりから上向く中で受注競争の激化は続いており、依然厳しい状況にありました。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の最終年度である5年目として、「市場の拡大と深耕」を最重点課題とする成長戦略に基づき、各施策に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は49,801百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益は6,669百万円（前年同四半期比71.7%増）、経常利益は7,139百万円（前年同四半期比77.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,922百万円（前年同四半期は2,061.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

「アスファルト応用加工製品事業」

アスファルト応用加工製品事業につきましては、原材料価格が低位にある中で、「長寿命化・高性能化」「環境負荷低減」などに寄与する高付加価値製品の販売が好調であったことに加え、コスト削減等による収益性向上に努めてまいりました。当第3四半期連結累計期間の売上高は14,633百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント利益は5,184百万円（前年同四半期比50.2%増）となりました。

「道路舗装事業」

道路舗装事業につきましては、年度繰り越し工事等が順調に進捗したことに加え、道路インフラ老朽化対策などの工事発注物件への工法提案や受注活動と工事の着実な執行及び原価管理の強化を進めてまいりました。当第3四半期連結累計期間の売上高は34,941百万円（前年同四半期比11.6%増）、セグメント利益は3,300百万円（前年同四半期比49.9%増）となりました。

「その他」

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は227百万円（前年同四半期比0.9%増）、セグメント利益は166百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて8,548百万円増加し、80,035百万円となりました。これは、生産拠点等の整備に伴う土地が5,039百万円、現金及び預金が5,440百万円増加、受取手形及び売掛金が2,180百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて3,346百万円増加し、22,006百万円となりました。これは、短期借入金が増加した3,600百万円増加したことなどによるものです。なお、短期借入金の増加は、主に上記生産拠点等の整備の為に借入を実施したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて5,201百万円増加し、58,029百万円となりました。これは、資本剰余金が474百万円、利益剰余金が3,947百万円、その他有価証券評価差額金が323百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2021年2月4日発表の数値を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,891	25,332
受取手形及び売掛金	20,024	17,844
電子記録債権	3,328	3,206
商品及び製品	1,049	1,035
未成工事支出金	287	1,082
原材料及び貯蔵品	735	799
未収還付法人税等	55	48
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	77	72
デリバティブ債権	—	102
その他	397	471
貸倒引当金	△10	△57
流動資産合計	45,836	49,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,045	6,155
機械装置及び運搬具（純額）	3,095	3,300
土地	5,496	10,536
リース資産（純額）	300	316
建設仮勘定	129	95
その他（純額）	549	561
有形固定資産合計	15,617	20,964
無形固定資産		
その他	726	686
無形固定資産合計	726	686
投資その他の資産		
投資有価証券	4,514	4,775
関係会社出資金	657	729
関係会社長期貸付金	673	601
繰延税金資産	562	429
長期預金	2,820	1,820
その他	544	534
貸倒引当金	△446	△445
投資損失引当金	△20	—
投資その他の資産合計	9,306	8,446
固定資産合計	25,650	30,097
資産合計	71,487	80,035

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,402	8,555
電子記録債務	992	1,882
短期借入金	700	4,300
未払金	1,762	976
未払法人税等	1,541	978
デリバティブ債務	144	—
賞与引当金	1,006	483
その他の引当金	168	67
その他	1,822	2,452
流動負債合計	16,542	19,696
固定負債		
長期未払金	5	5
リース債務	253	252
長期預り金	48	48
繰延税金負債	68	394
退職給付に係る負債	1,607	1,474
資産除去債務	133	133
固定負債合計	2,117	2,309
負債合計	18,659	22,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	2,492
利益剰余金	48,191	52,139
自己株式	△1,779	△1,478
株主資本合計	51,349	56,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,511	1,834
繰延ヘッジ損益	△100	71
為替換算調整勘定	△4	△8
退職給付に係る調整累計額	72	37
その他の包括利益累計額合計	1,478	1,934
新株予約権	—	22
純資産合計	52,827	58,029
負債純資産合計	71,487	80,035

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	46,298	49,801
売上原価	35,851	36,423
売上総利益	10,447	13,378
販売費及び一般管理費	6,562	6,708
営業利益	3,885	6,669
営業外収益		
受取利息	5	16
受取配当金	142	367
持分法による投資利益	—	95
為替差益	2	—
その他	28	15
営業外収益合計	180	495
営業外費用		
支払利息	2	10
持分法による投資損失	27	—
為替差損	—	1
新株予約権発行費	—	7
その他	2	6
営業外費用合計	33	26
経常利益	4,032	7,139
特別利益		
固定資産売却益	54	20
投資有価証券売却益	—	63
受取補償金	—	54
負ののれん発生益	39	—
その他	6	7
特別利益合計	99	145
特別損失		
固定資産除却損	9	8
災害による損失	47	39
特別修繕費	—	78
独占禁止法関連損失	2,577	—
その他	1	0
特別損失合計	2,635	127
税金等調整前四半期純利益	1,496	7,157
法人税、住民税及び事業税	987	1,980
法人税等調整額	281	254
法人税等合計	1,268	2,234
四半期純利益	227	4,922
親会社株主に帰属する四半期純利益	227	4,922

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	227	4,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	409	323
繰延ヘッジ損益	—	171
為替換算調整勘定	△5	△0
退職給付に係る調整額	△21	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△3
その他の包括利益合計	350	455
四半期包括利益	577	5,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	577	5,378

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,755	31,317	46,073	225	46,298	—	46,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,425	—	8,425	46	8,472	△8,472	—
計	23,181	31,317	54,499	271	54,770	△8,472	46,298
セグメント利益	3,451	2,201	5,653	167	5,820	△1,935	3,885

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,935百万円にはセグメント間取引消去△29百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,905百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,633	34,941	49,574	227	49,801	—	49,801
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,318	—	9,318	48	9,366	△9,366	—
計	23,951	34,941	58,892	275	59,168	△9,366	49,801
セグメント利益	5,184	3,300	8,485	166	8,651	△1,981	6,669

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,981百万円にはセグメント間取引消去△67百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,914百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。